

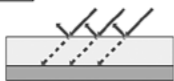
チタン箔による橋梁塗膜の補強工法 日鉄防食（株）

本工法はチタン箔（0.1mm）と基材テープ（0.75mm）から成るチタン箔シートの貼付けと塗装を複合するものです。チタン箔により水分や塩分の様な鋼材の劣化・腐食因子を完全に遮断して、腐食を抑制することにより防食機能を向上させる工法です。

特長

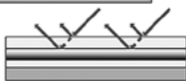
1. 超厚膜形塗膜では出来ない腐食因子の完全遮断が可能となり、耐久性が向上する
2. 塗替え工事における腐食部の素地調整が不要となり、塗替えコストの低減が可能。
3. 容易に折り曲げ、切断が可能であり、部材端部等の複雑形状にも貼付け可能。
4. 貼付け方法は離型紙を剥がして貼り付けるだけの簡単作業なので、誰でも作業可能
5. 部材端部の面取り（R=2mm以上）曲面仕上げが不要となり、作業向上が図れる。
6. 塗装厚みの管理が難しい部材形状（溶接ビード上や狭わい部）部の膜厚管理を不要とし、施工性が向上する。

塗装



塗膜表面：侵入抑制

チタン箔シート貼り付け+塗装



チタン箔表面：侵入完全遮断

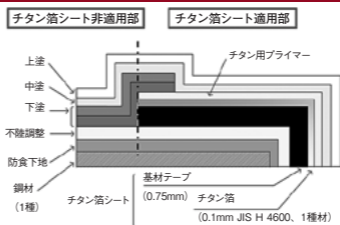
— 劣化・腐食因子
(水、酸素、Cl⁻、紫外線...)

■：鋼材

□：塗膜

■：チタン箔シート

基本構造



施工フロー



施工前



チタン箔シート貼付け



施工完了

※詳しくはお問い合わせください。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。